

Electrolux

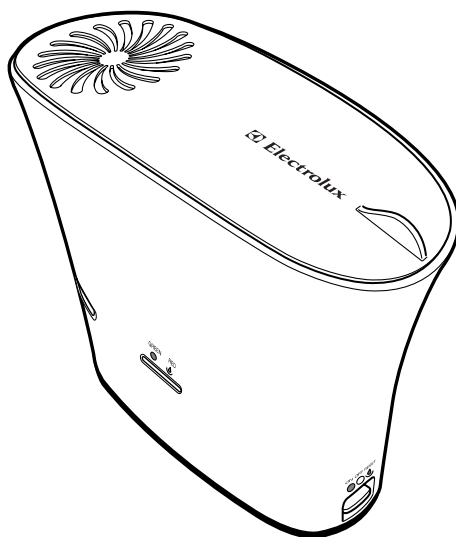
# エレクトロラックス

## スチーム式アロマ加湿器

### EHF801

## 家庭用電気加湿器

## 取扱説明書（保証書付き）



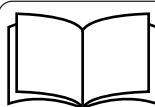
### もくじ

	ページ
1. 安全上のご注意 .....	①～③
2. 各部の名称 .....	④
3. ご使用方法 .....	⑤～⑧
4. お手入れのしかた .....	⑨～⑬
5. 故障かな？と思ったら .....	⑭
6. 仕様 .....	⑭
7. アフターサービス .....	⑮

製品保証書添付

この度は、エレクトロラックス・ジャパン（株）製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。



ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保存してください。



**必ずこの取扱説明書  
をお読みになってか  
らご使用ください。**

# 1. 安全上のご注意

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

(絵表示の例)



警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は「分解禁止」）が描かれています。



行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。






図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」）が描かれています。



「必ず実行していただくこと」を表します。

- お読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本体を他人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。
- 「取扱説明書」に添付してあります、「製品保証書」に販売店の明記がないものは、保証期間中でも有償修理になる可能性があります。

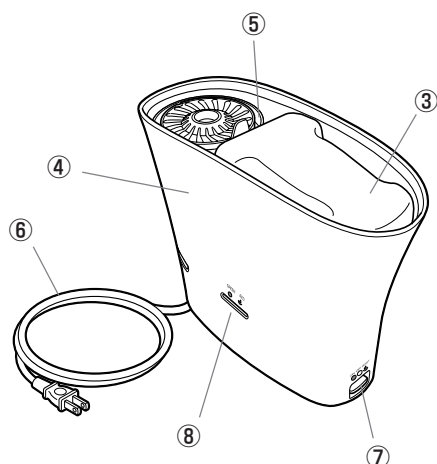
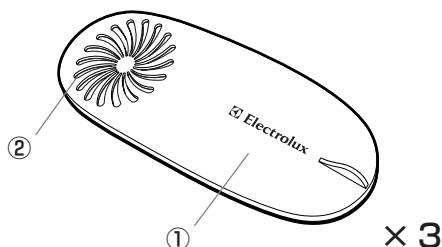
# 警告

<p>絶対に修理・改造はしないでください。 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。</p>	<p> 分解禁止</p> <p>蒸気吹出口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。 感電や異常動作してけがをすることがあります。</p> <p> 禁止</p>
<p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。 感電・けがをすることがあります。</p>	<p> コンセントからプラグを抜く</p> <p>本体を水につけたり、水をかけないでください。 ショート・感電・発火の恐れがあります。</p> <p> 水かけ禁止</p>
<p>電源は必ず15A(アンペア)以上の容量をもつコンセント回路から単独でお取りください。 同一コンセント回路から他の電気器具を併用したり、延長コード等を使用すると、発熱・発火の原因となります。</p>	<p> 注意</p> <p>幼児の手の届く範囲で使用しないでください。 感電ややけどなど思わぬ事故の原因となります。</p> <p> 禁止</p>
<p>定格電圧100V以外では使用しないでください。 火災、感電や故障の原因となります。</p>	<p> 禁止</p> <p>一般家庭用につき、脱衣所や風呂場・温室等、湿度の高い所では使用しないでください。 感電・ショート・火災の原因となります。</p> <p> 禁止</p>
<p>蒸気吹出口にさわったり、顔などを近づけないでください。 やけどの原因となります。</p>	<p> 禁止</p> <p>本体のお手入れは必ず行ってください。 銲物成分が多量に付着すると故障の原因となります。(お手入れのしかたの項をご参照ください。)</p> <p> 禁止</p>

# **注意**

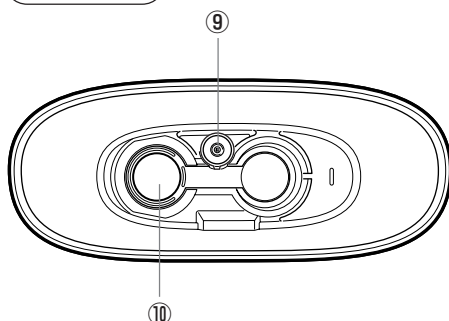
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。</p>	<p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>
<p>不安定な場所には置かないでください。転倒すると熱湯がこぼれ、やけどの原因となります。</p>	<p>使用中や使用直後は、持ち運ばないでください。熱湯がこぼれ、やけどの原因となります。</p>
<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</p>	<p>お手入れの際は取扱説明書のお手入れの方法にしたがって行ってください。また、加湿器が完全に冷えてから行ってください。ショート・感電・やけど・けがの原因となります。</p>
<p>直射日光のあたるところや、暖房器具の近くや上、温風があたるところには置かないでください。変形・変色することがあります。</p>	<p>タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ替え、本体水槽部は少なくとも1週間に1～2回程度お手入れし、常に清潔にしてお使いください。お手入れせずに使用を続けると、汚れや水アカで加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖し悪臭がすることがあります。また、まれに体質により過敏に反応し、健康に良くないことがあります。この場合は毎日お手入れを行ってください。</p>
<p>蒸気が、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところには置かないでください。しみがついたり、変色・変形することがあります。</p>	
<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。</p>	

## 2. 各部の名称

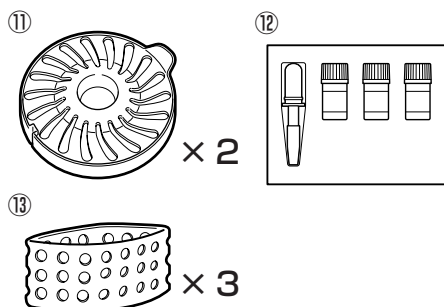


- ① カバー (× 3)
- ② 吹き出し口
- ③ 水タンク
- ④ 本体
- ⑤ 蒸気槽
- ⑥ 電源コード
- ⑦ 電源スイッチ  
本機の電源のオン／オフ／リセットをします。

### 本体内部



### 付属品

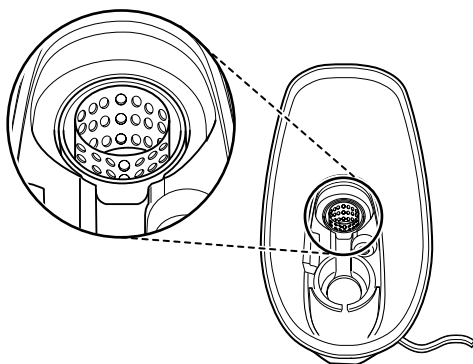


- ⑧ 電源ランプ／給水ランプ  
電源オン : 緑色に点灯  
電源オフ : 消灯  
給水必要時 : 赤色に点灯
- ⑨ フロートスイッチ
- ⑩ 発熱部 (ヒーター)
- ⑪ アロマカップ (× 2)
- ⑫ エッセンシャルオイルセット
- ⑬ カルキフィルター (× 3)  
ご購入時、カルキフィルター (1つ) は発熱部 (ヒーター) に既に装着されています。

### 3. ご使用方法

1. 本機を安定した平らな場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込みます。  
加湿器本体の下に、布および水漏れ防止用シートを敷いてください。
2. カバーを取り外し、水タンク・アロマカップ・蒸気槽を取り出します。
3. カルキフィルター 1 つを水で濡らして、発熱部（ヒーター）の上に右図のように置き、蒸気槽を本体にセットします。

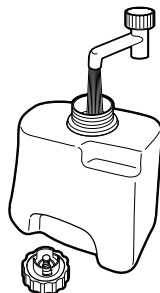
\* ご購入時、カルキフィルター（1つ）は発熱部（ヒーター）に既に装着されています。



#### お願い

- 付属のカルキフィルターを必ずセットして使用してください。
- 専用のカルキフィルター以外は使用しないでください。
- 付属のカルキフィルターは、旧モデルの EHF601 や他社製品には使用しないでください。
- カルキフィルターは必ず水で濡らしてから使用してください。
- カルキフィルターは■カルキフィルター（P13）のお手入れの仕方に従って、定期的に掃除をしてください。

4. 水タンクのふたを開け、蛇口から水タンクに水道水を入れます。



5. 水タンクのふたをしっかりと閉め、ふたを下にして、水タンクを本機にセットします。

**お願い**

- ご使用頻度によっても異なりますが、定期的に本体内部の清掃をお勧めします。



6. アロマカップとカバーを本体にセットして、電源スイッチを押します。  
アロマカップの使用方法は、■アロマカップの使いかた（P ⑦）を参照してください。  
電源がオンになり、電源ランプが緑色に点灯します。  
蒸気が出るまで、数分かかります。

**💡 ヒント**

- 電源ランプが赤色に点灯する場合は、水タンクが空になっていますので、給水してください。

7. 水タンクが空になると、電源ランプが赤色に点灯します。  
水タンクにいっぱいまで水を入れた場合、約8～9時間連続使用できます。

**⚠️ ご注意**

- 水タンクや本体内部の水には、何も加えないでください。
- 本体を清掃してから使用する場合は、洗剤をしっかりと洗い流してからご使用ください。

8. 使用後に電源スイッチを押します。  
電源がオフになり、電源ランプが消灯します。  
本体が冷めるまでしばらくの間、吹き出し口や発熱部には触れないでください。

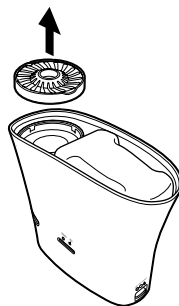
## ■アロマカップの使いかた

加湿しながらアロマオイルをお部屋に散布できます。

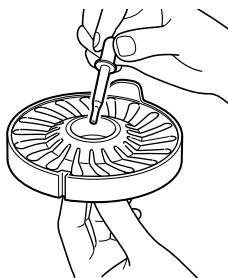
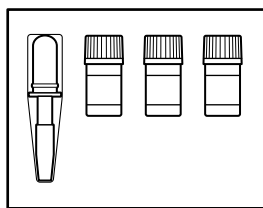
### ⚠警告

- 加湿器の使用中にアロマカップを取り外すと蒸気がやけどの原因になります。アロマカップにアロマオイルを追加する場合は、一度本機の電源を切り、十分に本機が冷えてから行ってください。

1. 本機を安定した平らな場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. カバーを取り外し、水タンクに水を入れ、本体にセットします。  
(⑤ページのご使用方法の手順 2 ～ 5 を参照してください。)
3. アロマカップを取り出します。



4. アロマカップにアロマオイルを数滴注ぎます。



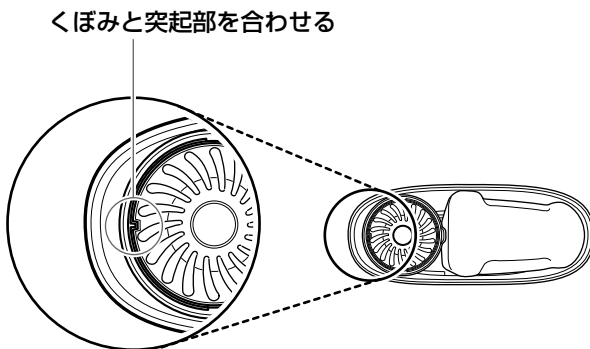
### ⚠ご注意

- アロマオイルが、カップ内の線以上にならないように注意してください。  
本体内部にこぼれるおそれがあります。



5. アロマカップを蒸気槽にセットします。

アロマカップ外周部のくぼみの部分を蒸気槽の突起部にきちんとはめこんでください。



**⚠️ ご注意**

- アロマオイルがこぼれないように注意してください。

6. カバーを本体にセットします。

7. 電源を入れます。(⑤ページのご使用方法を参照してください。)

電源ランプが緑色に点灯します。

**💡 ヒント**

- 電源ランプが赤色に点灯する場合は、水タンクが空になっていますので、給水してください。
- 電源ランプが消えている場合は、電源がオフになっています。電源スイッチをもう一度押してください。

8. 使用後はアロマカップを本体から取り外し、お湯でカップをよく洗い流します。

**⚠️ 警告**

- 加温器での使用が推奨されていない薬品類は絶対に使わないでください。
- タンク内の水に直接アロマオイルを入れたり、吹き出し口にアロマオイルを直接注ぐことは絶対にしないでください。水もれや故障の原因になります。

## 4.お手入れのしかた



お願い

本機を日常的に使うときは、タンクの水を毎日新しい水道水に入れ替え、定期的に本体内部のお手入れをし、常に清潔にしてお使いください。定期的にお手入れをすることで、発熱部と本体内部に鉱物成分が溜まるのを防ぐことができます。また、水タンク内や本体内部の微生物も防ぐことができます。

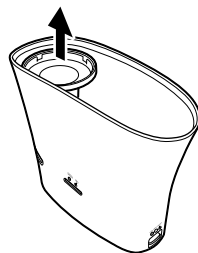
お手入れの頻度は本機をご使用される頻度により異なります。できるだけ頻繁にお手入れしていただくことをお勧めします。

清掃前には、以下の点に注意してください。

- ・ 本機の清掃には、石鹼・合成洗剤・研磨剤・石油・ガラスおよび家具用洗剤、そして沸騰したお湯は使わないでください。本機を正しく使用できなくなる可能性があります。
- ・ 本体内部や発熱部に残った鉱物成分を除去するときは、固いものや金属製のものを使わないでください。プラスチック部と発熱部が損傷するおそれがあります。
- ・ 食器洗い機での洗浄はおやめください。

### ■発熱部（ヒーター）

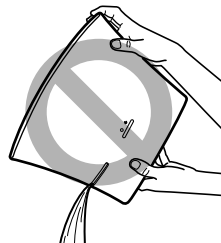
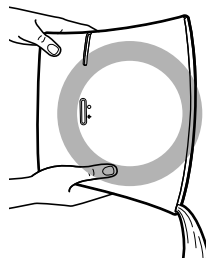
1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機を冷やします。
2. カバーを外し、水タンク・アロマカップ・蒸気槽を取り外します。



### 3. 本体内部に残っている水を捨てます。

#### ⚠️ ご注意

- 本体内部の水を捨てるときは、必ず本体上部から捨ててください。電源スイッチ部に水がかからないようにしてください。



### 4. 本体内部に発熱部（ヒーター）が浸るくらいの水道水を入れ、酢を約 10 ～ 20ml 入れます。

そのままの状態の数時間漬け置きしてください。漬け置きする時間は鉱物成分の付着状態により異なります。

#### ⚠️ ご注意

- このとき、本機を決して作動させないでください。

### 5. 非金属製のブラシ（歯ブラシやヘラ、割りばしなど）で発熱部の鉱物成分をこすり落とします。

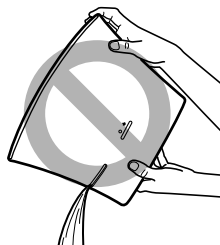
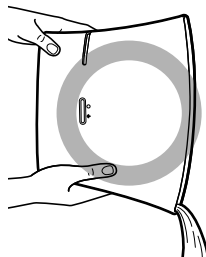
#### お願い

- 発熱部にキズをつけないようにしてください。

## 6. 本体内部の水を捨て、よく洗います。

### ご注意

- 本体内部の水を捨てるときは、必ず本体上部から捨ててください。電源スイッチ部に水がかからないようにしてください。



### ご注意

- フロートスイッチ部にゴミなどの異物がはさまらないようにしてください。

### ヒント

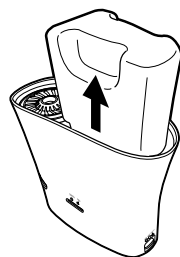
- このお手入れは、水道水を使うことによって蓄積される鉱物成分の除去のためのものです。お使いの水の硬度に合わせて、定期的にお手入れをしてください。

## ■アロマカップ・蒸気槽

1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機を冷やします。
2. カバーを外し、水タンク・アロマカップ・蒸気槽を取り外します。取り外したアロマカップと蒸気槽に付着した鉱物成分を水で洗い流し、ぬれ布巾で拭いてください。

## ■水タンク

1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機を冷やします。
2. カバーを外し、水タンクを取り外し、水タンク内の水を抜きます。



3. 約 1 リットルの水道水に漂白剤を少々（ティースプーン約 1/2 杯）加えたものを水タンクに入れ、水タンクを消毒します。
  1. タンクのすみずみに消毒液を行き渡らせるために、数分おきに水タンクを振ってください。
  2. 約 20 分経ったら、消毒液を捨てます。
  3. 漂白剤の匂いがしなくなるまで、水タンクをよく洗います。

## ■カルキフィルター

1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機を冷やします。
2. カバーを外し、水タンク・アロマカップ・蒸気槽を取り外します。
3. カルキフィルターを取り出し、お湯で付着した鉱物成分と汚れを揉み洗いします。カルキの付着や汚れがひどい場合は、カルキフィルターに含んだ水分を一度完全に乾かしてから熱湯に漬け置きし、お湯で揉み洗いしてください。

### お願い

- カルキフィルターのお手入れは定期的に行ってください。お手入れの頻度は本機をご使用される頻度により異なります。できるだけ頻繁にお手入れしていただくことをお勧めします。
- カルキフィルターの交換の目安は約6～8週間です。ただし、汚れ具合やお手入れの頻度により異なります。長くお使いいただくためにも、できるだけ頻繁にお手入れしていただくことをお勧めします。
- カルキフィルターが破れた場合は、付属の新しいカルキフィルターに交換してください。

## ■保管するときは

本機を長期間ご使用にならないときは、以下の手順にしたがって本機を正しく保管してください。

1. 「お手入れのしかた」にしたがって、本機を清掃します。
2. 水タンクと本体内部に水が残っていないことを確認します。
3. 本機を完全に乾かします。  
水タンク内が空気に触れるように、水タンクのふたは外したままにしておいてください。
4. 本機を箱に入れ、涼しく乾燥した場所に保管してください。

## 5. 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

状 況	次の点をお調べください。
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンセントにプラグが差し込まれていませんか。</li> <li>ヒューズやブレーカーの調子が悪くありませんか。</li> <li>水タンクに水は入っていますか。水タンクに水を入れて本体にセットして、リセットボタンを押してください。</li> </ul>
蒸気の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>水タンクにアロマオイルや薬品等を直接入れていませんか？水タンクには水道水のみ入れてください。アロマオイルはアロマカップにのみ入れてください。</li> <li>本体内部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> <li>発熱部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> </ul>
本体から水がもれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>水タンクのふたはしっかり閉まっていますか。</li> <li>水タンクにアロマオイルや薬品等を直接入れていませんか？水タンクには水道水のみ入れてください。アロマオイルはアロマカップにのみ入れてください。</li> <li>本体内部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> <li>発熱部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> </ul>
水タンク内に水があるのに給水ランプ（赤色）が点灯する	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体内部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> <li>発熱部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体内部を掃除してください。</li> </ul>

## 6. 仕様

品名	スチーム式アロマ加湿器	重量(約 Kg)	1.2
型式	EHF801	コードの長さ(約 m)	1.6
定格電源	100V	水タンク容量 (L)	1.8
消費電力	150W	適用床面積 (m <sup>2</sup> )	5 ～ 10
定格周波数	50/60 Hz	加湿能力 (mL/ 時)	最大 200
連続運転時間	約 8 ～ 9 時間 (満水時)		
外形寸法 (約 mm)	幅 310 × 奥行 120 × 高さ 240		

# 7. アフターサービス

## 保証について

- 1 この加湿器には、保証書がついています。  
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。  
保証書の記載内容により修理いたします。  
(保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください)
- 3 保証期間後の修理は…  
販売店または当社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 4 ご使用中に、水（アロマ液含む）等がこぼれた場合には床および高級ジュウタンおよび特殊敷物等の保証は出来ませんので、ご了承ください。  
(定期的な、加湿器の室内等の掃除を実施してください。)

## 修理を依頼されるとき

- 1 ⑭ページの「5. 故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- 2 それでも異常があるときは、使用を止めてお買い上げ店または当社サービスセンターまでご連絡ください。

品名：スチーム式アロマ加湿器

型名：EHF801

故障の状態（できるだけ詳しく）

ご自分での修理はしないでください。  
大変危険です。

## 愛情点検

## ●長年ご使用のスチーム式アロマ加湿器の点検を！



こんな  
症状は  
ありま  
せんか

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 容器から水が漏れる。
- 本体にさわると時々電気を感じる。
- 時々運転しないことがある。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形したり異常にあつい。
- こげくさい匂いがする。
- その他異常、故障がある。



使用  
中止

故障や事故防止  
のために、必ず  
販売店に点検を  
ご相談ください。

## 補修用性能部品について

当社は、この加湿器の補修用性能部品を製造打切後6年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## お問い合わせは

アフターサービスについてわからないことは、お買い上げ店または当社サービスセンターまでご連絡ください。

エレクトロラックス・ジャパン株式会社  
ご相談窓口

〒391-0011

長野県茅野市玉川字原山11400-1080

サービスセンター（修理・部品注文 受付）

フリーダイヤル：0120-13-7117

TEL：0266-70-1444

FAX：0266-79-4499

営業時間 平日（月～金）：AM9:00～PM5:30

土日祝（年末年始）：休日

## 部品が破損したとき

お買い上げの販売店または当社にお問い合わせのうえ、お買い求めください。

お問い合わせの際には、品名、型名をご連絡ください。



## 無料修理規定

### 1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

- (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
- (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、販売元にご連絡ください。

### 2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。

### 3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、販売元へご連絡ください。

### 4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
- (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- (ト) 離島からの送料については運送費のみ負担願います。
- (チ) 異常電圧およびお客様の不注意による故障等につきましては保証期間中でも、有償修理になる可能性がありますのでご注意願います。

### 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

### 6. 本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

修理メモ

\* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。

\* 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。

\* This warranty is valid only in Japan.

# Memo

# Memo

## 持込修理

<b>機 種 名</b>		<b>スチーム式アロマ加湿器 EHF801</b>
<b>※お客様</b>	ご住所（〒                  ）  お名前  電話（                  ）                  -	
<b>※お買い上げ日</b>		<b>年        月        日</b>
<b>保 証 期 間</b>		本体お買い上げ日から <b>1 年間</b>
<b>※販売店</b>	住所・店名          電話（                  ）                  -	

Thinking of you

 **Electrolux**

発売元

エレクトロラックス・ジャパン株式会社

小物家電事業部

T 108-0022

東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル

TEL: 03-5445-3360 (代表)

FAX : 03-5445-3362

サービスセンター（修理・部品注文 受付）

フリーダイヤル：0120-13-7117

<http://www.electrolux.co.jp>

※印欄に記入のない場合は無効となりますのでご確認ください。